



- ◆独立
- ◆選手生活の向.
- ◆選手の権利

Competitors League

DANCING 11月号

♦-♦-♦ CONTENTS ♦-♦-♦

P3 第283回定例理事会議事録

P9 第64回ABDC会議議事録

P14 各部紹介(新入会員/ブロック統括部)

P17 柳田哲郎先生コラム(#207)

P19 石川浩之先生コラム-床声人語-(#15)

P20 協賛紳士録

P23 広告費用/各種申込み

理事会議事録

■ 第283回定例理事会

日 時 令和3年10月14日(木)22:30~ 場所 ZOOMで行いました。

1.各部報告

全国事務局

通常の連絡業務を行いました。

総務部

来年度継続登録の準備中です。

オンラインで登録できる選手はオンラインでしてもらい、出来ない選手は従 来通りの方法でやりたいと思っています。

ただ、登録費は現金書留でブロック長に送っていただくことになるので手間 はあまり変わらないかもしれないです。

財務部

Zoom契約料

9/5 競技会支援金

ギャラクシーライブ配信協賛金

オンラインレッスン料 (庄司先生)

を支払いました。

涉外部

バルカーカップのエントリー業務を行いました。

競技部

10/31JDAオープンダンス選手権の他団体競技会出場届を受け付けております。

技術部

庄司浩太先生のオンライン講習会を開催しました。

また、スタニスラフゼリアーニン先生のオンライン講習会を企画しました。 今回は試験的に通訳無しで行います。

広報部

会報誌10月号の作成、バルカーカッププログラムのJPCL広告の作成をしました。

配券部

・9/18のギャラクシーの配券業務を行いました。

売上はSS62枚、SA7枚、A17枚でした。

チケット販売のご協力、ありがとうございました。

・10/3の通常競技会のJPCL優待券は、15枚出ました。

事業部

ブログ、SNSの更新を行いました。

ブロック統括部

東関東

今年降級があるのなら、コロナの影響もあったので、来年出場回数を満たせば復帰できるようなお助け措置があれば嬉しいという意見あり。

西関東第一

ギャラクシーでの動画が他団体に出るのが遅かったのではないか。 準決からのプロの審査がどういうふうにやったか。

北関東第一

昇降級についてどうなるか。(今まで通りそのまま行う)

北関東第二

経由当落制度について。(お金は必要なし)

退会入会1組ずつ

監査

JPCL CUPの会計監査を行いました。 監査の結果適正と認められました。

2. JCF理事会報告

- ○競技会報告
- ・今年度、今まですべての競技会が黒字。
- 9月5日JATD も黒字でした。
- ・10月3日東京ダンス選手権も黒字。開場の時間が打ち合わせ不足で混乱した。

次回は、対処する。

・9月19日ギャラクシーマスターズも黒字です。

コロナ感染の報告なし。

今回、プログラム広告を無しにしたが努力によりコストを削減した。 ジャスラック代も通常より安く上げた(申請したイベンント形式による)。

YouTube 配信は、ユニカビジョンやサポーター広告が集まり黒字。

これからも競技会や選手の宣伝、他団体の選手のエントリー増加、集客の為に行っていく。

11月21日のコンペの準決勝、決勝で配信予定。

著作権フリーの曲で良いか?選手に問い合わせ有。

○2022 年の競技会日程

·11月3日 ·11月27日 ·3月20日 ·12月11日

バルカーカップではなく、NDCJ 第23回統一全日本選手権に変更。

後期東部日本は、浜松町会館に決定

WDT 総会、講習、ベーシックコンテストを行う。また、5 月 15 日と 9 月 25 日に試験を行う。 アマチュアラテンクラッシックはコロナの影響により

行わない

(2021年度もコロナの為中止)

- ○2022年5月1日 アジア太平洋ダンス選手権について
- ・審査員 APDC7か国7名で行う。

赤字コンペなのでアマデモが多く出で欲しい。 その為、タイムテーブルがきつくなります。

2022年ユニバーサルグランプリで上位36組が出場資格。

統一全日本の1位、2位は出場資格が与えられる(招待ではない)。 マーカスヒルトン、ギャリーマクドナルドが来る予定。

- ○シラバス承認
- ・2021年12月7日 群馬
- ·2022年2月20日 神奈川選手権
- ○アマチュア降級規定について
- 12月6日までに令和3年度、令和4年度の登録料を支払った場合、降級しないに決定。
- ○プロ昇降級規定について
- ・昇級も降級も普通に行います。
- ○10月19日 統一ショーダンス・無観客で行う。コーチャーもダメ。
- ○10月3日 統一10ダンス ・加藤組:4位、歩浜組:5位
- ○経由登録について・経由登録料は無しになるが、経由登録自体は継続する。

3. NDCJ 報告

- ・JDAは、NDCJの準加盟ではない。NDCJ/Uは準加盟。
- ・10月19日 統一ショーダンス・無観客で行う。コーチャーもダメ。
- ・10 月 31 日の NDCJU/JDA オープン ダンス選手権は、共催のため NDCJ 後援となる。

審査員はJCFのみ派遣される。JCFの選手は出場可能。

○バルカーカップ

- ・決勝でラテンはサンバ、ボールルームはスローのソロ競技があり、これはマスクなくても良い。
- ・準決勝でリフレッシュタイムが入る。
- ・コンビニに行く動線は役員のみ通す。
- ・会場内の飲食は3列目以降は出来ない。
- ・ディナーは、マスク会食で食べるときのみマスクを取る。
- ・競技会の結果は QR コードを使う。
- ・バルカーカップ審査員 JBDF:3名 JCF:3名 NDCJ/U:2名

4.ABDC 報告

ブロック連絡で議事録を回しています。

・全国共通ステップに協力する講師が登録するものを流すことに決定。

5.JPCL CUP

参加のアンケートをとります。

派遣コンペはやる予定。なのでショーは行いたいと思っています。

6.その他

- ○バルカーさんのからのお話があり 3点
- ・新バルカー カップ現状

今までのバルカーカップは、日本で最も華麗なる舞踏会、真の日本1を決める経営する競技会と処遇というコンセプトがあった。

今回バルカーさんが行いたい方針はオープン&フェアネス、新たな視点(若手のOBたちを実行員にする)

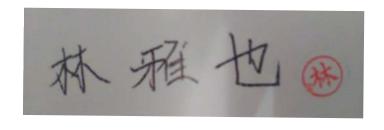
2022年11月20日飛天で行われる。詳細はまだ決まってない。 JCFは協力しない

・エグゼクティブアドバイザーに就任 JDCの理念とコンプライアンス問題などに素早く対応するなど共感できたの

で、JDCのエグゼクティブアドバイザーに決めたとのこと。

・著作権問題について

議事録署名



9月28日開催 第64回ABDC会議議事録

議事録署名人:斉藤達哉 書記:花田諭

参力	D者(出席者	Ø,	委任者にす	(§)								
最高	高顧問 🗆	稲川	素子 雇	酮	□ 山田	博明		田主	閏			
顧問	引弁護士 □	正	田光孝	顧問	税理士	2 18	1田奈智	i				
委	森脇健司	Ø	小林恒路	Z	樋口暢哉							
	正藤隆史	Ø	三信真樹		寺門駿	☑ 初	田論	Ø	木下聡	明 🗷	貫名強	
	西尾浩一	\mathbf{Z}	近藤誉仁		朝增拓哉							
abla	山﨑博道	\mathbf{Z}	松岡佑紀		加治屋貴	士 多	加蘑	義人				
	上脇友季湖	Z	毛塚陽周	Ē 🗆	清水基	允 [Shac		橋本	悠		
\square	末安祐一郎	V	小野晃幕	ŧ Z	菅野純	代豆	1 石川	浩之	otag	新井健信	尹稚 ☑	田原健二
\square	大下修弘	\mathbf{Z}	井川まゆみ	* 菱	片山雄	暉						
委	歩浜敏夫	委	大坂宜史	\square	田中航介		水出光		三上	和久		
	中川真仁	委	溝上正幸	\mathbf{Z}	加島久乃							
	斉藤達哉											
V	佐藤圭助(J	BDF:	比海道) ☑	3 形	:山真悟(JI	BDF北	海道)					

☑ 阪野清人(JDC中部) ☑ 加島誠人(JDC西部) ☑ 鈴木肖生(JDC西部) ☑ 倉地宏治(JDC九州)

議事進行: 樋口暢哉

白門保険事務所より梅澤亮太氏がご参加 本年度よりABDCを担当することになりました

【メリット】

・10%の団体割引

☑ 徳田博憲(ICF北海道)

- ・生活サポートサービスを利用できる
- 入院を伴わなくても保険金を受け取ることができる

☑ 山本章絡(JBDF中部) ☑ 大井賢一(JBDF九州)

加入者が100名を下回ると団体割引が5%に下がってしまうので、身近に未加入の方がいれば声をかけて欲しい

資料をABDCにも共有させていただいているので、ご希望の方にはZoomや訪問でご説明にも伺います。

質問

- ・コロナウィルス罹患の場合、軽症でも保険金を受け取ることができるか
- →医師による就業不能という判断があれば受け取り可能
- →保健所からの自宅療養指示についても受け取り可能
- ➡医師・保健所からの指示があることが条件。自主的に休むという場合は適用が難しい
- ・他の保険との組み合わせなどで100名以上を確保することはできないか
- →現状難しい。逆にOBも含めることで増員する方法を提案したが、なかなか難しいという選手会からのご回答をいただいている。

現状103名の加盟ということで、100名を割ってしまうと現在加盟している選手も不利益を被ることになるので、白門さんから資料をいただき会員連絡を使って宣伝をするのは問題ないのではないか→問題なし

【各選手会からの現状報告】

●EJBDF選手会長 小林恒路より 9/5 東京ダンス選手権 10/10 クラス戦を予定 10/24 全日本戦を予定

フェスティバルは未開催だった 来年の1月開催予定の選手会のイベントに向けて準備を進めている

- ●JCDC会長 森脇健司より 特になし
- JPCL会長 樋口暢哉より 9/5 JATD杯開催 9/17 ギャラクシー開催 10/3 後期東京ダンス選手権を予定

【各部報告】

- ●経理部 (正藤隆史部長) 通常通り業務を行った
- ●総務・統括部 総務担当:花田論 特になし

統括担当: 西尾浩一 通常の連絡業務を行った

●企画·事業部(山崎博道部長)

NPO関連報告(上脇友季湖より)

・9/27発売のダンスビュウに全国共通ステップについて掲載された 今後継続予定なので、ぜひ利用して欲しい旨をABDC会員連絡で流していただきたい→問題なし 協賛教室も募集中です

練習場やダンスパーティーなどでのマナーアップについて、啓蒙活動を企画しています

・ワークショップについて(末安祐一郎より) 「新規顧客の獲得について」をテーマにして行う 上限人数25名、参加費は1名10,000円 10/25~27の3日間 22:30から4~5時間 ABDC会員連絡で情報を流しても良いか →承認 アマデモ、トライアル、「みたはじ」まだまだ募集中

●渉外部(末安祐一郎部長)

特になし

●広報部 (新井健伊稚副部長)

SNSの更新を行った

賛助会員の特典について継続して討議する

●監査(大下修弘監査役長)

特になし

【その他】

●NDCI管理委員会報告

9/27開催

· JDAについて

NDCJとしてはNDCJ/UとJDAがイコールになると期待していたが、説得力に欠ける状況にあるため、NDCJ/UあるいはJDAとして一つになって欲しい

JDAは現状NDCJの公認団体ではない

10/31の競技会については既に動き出しているので出場しても問題はない(※9/28現在)

NDCJ/Uはまだ不安定な状況であるため、来年も継続する予定 JBDFやJCFに入らなければならないという状況ではない

・バルカーカップ

Dの旋律とのコラボ

臼井組、金光・吉田組が踊る

審查員構成

JBDF 3: JCF 3: NDCJ/U 2

決勝ソロとしてスローとサンバ(マスク不着用の予定)、残りの4種目を全員でWDC登録について

各上部団体にWDC登録をしてもらうことになると思う

JDCの選手については個人登録ということになるかと思うが、NDCJ競技会に個人で出場できるわけではないことを理解して欲しい

今後NDCJとしてJDCとの話し合いの場を設けることも考えていく

今後JDCの選手がNDCJ競技会に出場するためには、JDCが努力をする必要がある 今回のバルカーカップについてはJDCの選手会は努力したがJDCは何もしていない

- 統一ショーダンスについて、リハーサル・決勝は原則マスク無し
- ●ABDCの立ち位置について

ABDCが、「選手が自由に競技会を選んで出場することのできる権利」を主張することを利用されてしまうと、返って良からぬ状況になるのではないかと思うところもある

一度それを取り下げて、各団体に対して友好関係を築き直すこと、他団体の競技会に出場する権利を認める ことを要求するという形の方が良いのではないか

仮に選手の自由が認められると、誰でも競技会を開催することができるようになり、競技団体の乱立の可能 性もある

むしろ乱立した状況から、良い競技会を主催する団体が残っていくということで良いのでは

選手には「出場する権利」だけが認められるのではなく、「チケットを売る義務」も発生すると考える

自由に出場させる代わりにチケットをABDCに押し付ける可能性もある

競技会を成立させる為に運営について選手が考え出すと、それはどうなのだろうかというところもある

元々のABDCの理念は競技団体の統合ではなく、選手が一つであることだった

権利と義務とは?

義務はお金を払うことであって、チケットを売ることではない

他団体の競技会に出場する場合、登録料を支払い、出場料を支払うことで出場可能という筋を団体が認めて いないことが問題

ただしチケット販売は選手として、競技会が盛り上がるように頑張るべきこと

競技団体が選手会よりチケット販売を努力している例もある

選手会が言いたいのは「競技に集中させてください!」ということ
そのためにどのように声を上げていくべきかを考えたい
スタートは、上がまとまることを願いつつ選手が一つにまとまること
個々人がどう考えるかは脇に置いて、ABDCとしてはこれ以上の団体の乱立は避けたいところ
選手の出場の自由は求め続けていくが、団体の乱立は望まない
そもそも政治的なことについて追従することはないと明示するのは良いのではないか

新バルカーカップについては、公平なジャッジを集めることが出来ていない時点で、コンセプトから外れているのでは?

- 一貫した選手会としての声明を出し続けるのは必要ではないか
- →執行部で文言を練ってSNSで発信できるように準備する
- →毎月各団体にも書面提出する

●議事録の扱いについて

選手会員以外の目に触れることのないようにすべきものであり、勝手にSNSに公開することなどは許されない

●NDCJ管理委員会出向者選出 10/18(月)開催 樋口、貫名、森脇(16時より参加)

次回会議予定 11月5日(火) 22:30よりGoogle Meetにて



~~ 2021 年度 新会員紹介 ~~



【北関東第二ブロック】 高橋元彦・五明幸子 組

「本年度後期から入会させて頂いた高橋元彦とパートナーの五明幸子です。 JPCL 会員の選手の皆様及び諸先生方、これからも競技会やパーティーなどでお世話になる事もあるかと思いますが、どうぞ今後とも宜しくお願い致します。」

Welcome to JPCL!

~~ 2021 年度 各部紹介 ~~ 【 ブロック統括部 】



部長 西原 光熙

2021 年度ブロック統括部部長を務めさせていただいています西原光煕です。会員の皆様にいち早く連絡事項等を正確にお伝えできるように努めさせていただきます。副ブロック長、ブロック長共々、宜しくお願い致します。



副部長 山本 千博

副ブロック統括を務めさせて頂いてる山本千博と申しま す。宜しくお願いします。

ブロック長《東関東ブロック》 宮藤 広

東関東ブロックの宮藤広です。 今年で3年目になります。 官しくお願いいたします。





ブロック長《西関東第一ブロック》 手塚 順一

西関東第一ブロック長をやらさせていただいております。 ケヅカテツオダンスアカデミーの手塚順一です。頑張ってい きますので宜しくお願い致します。

ブロック長《西関東第二ブロック》 恩田 時央

西関東第二のブロック長を務めさせて頂いてる 恩田時央と申します。よろしくお願い致します。





ブロック長《南関東ブロック》 藤井 洋介

"南関東ブロックのブロック長をしております!少しでも皆様の声を理事会などに伝えられるようにがんばります!"

ブロック長《北関東第一ブロック》 中川 真仁

北関東第一ブロック長の中川真仁です。 群馬、茨城、栃木と広範囲をカバーして おります。北関東から JPCL を盛り上げて いきたいと思います。

(また JPCLCUP でフォーメーションを披露したいですね。)





ブロック長《北関東第二ブロック》 三上芳弘

北関東第二ブロックブロック長の三上芳弘です。 北2は主に埼玉県の先生方で構成されています。埼玉県も範囲が広いためなかなか全員が集まるブロック会議は難しいブロックです。

それはお隣の北1さんも同様のようです。 北1、北2共々よろしくお願いします。

コラム(207)

『ハッピーマンデー』

柳田 哲郎

例年、10月の第2月曜日はスポーツの日 で祝日となっていますが、今年は東京オリン ピック開催のため7月23日に移動しました。

しかし、そもそもスポーツの日(旧体育の日)は、1964年の東京オリンピックの開会 式が行われた10月10日だったのです。

それが平成10年に「国民の祝日の一部を 従来の固定日から特定週の月曜日に移動させ て3連休にする」ハッピーマンデーという制 度によって移動させられてしまったのです。

平成10年に成人の日と体育の日が、平成 13年に海の日と敬老の日が月曜日に移動し 将来は山の日が移動する予定になっています。

しかし、さすがに次の3つの祝日だけは移動の対象になっていないようです。

- 1,2月11日の建国記念日は初代神武天皇が即位された日であり、戦前は紀元節として 定められていましたが、戦後占領軍によって 廃止されました。しかし、国民の強い要望に よって1966年に復活しました。
- 2、4月29日の昭和天皇の誕生日は、当初 野党の反対で「みどりの日」とされましたが 2007年に「昭和の日」と定められました。
- 3, 毎年統一全日本が行われている11月3日は「文化の日」ですが、この日は日本を文明開化へ導き、世界屈指の大国へ成長させた明治天皇の誕生日なのです。

日本旅行業協会やJR東日本は「ハッピーマンデーで3連休を増やすことで旅行者が増え、経済が活性化する」と主張しています。

しかし、歴史的経緯で制定された祝日が全 く関係のない月曜日に移動したため、祝日の 意味が失われてしまったと私は考えています。 現在1月の第2月曜日となっている「成人の日」は平成11年までは1月15日でした。

この日が小正月であり、かつて元服の儀が 小正月に行われていたことに由来しています。

又「海の日」は7月の第3月曜日となって いますが平成14年までは7月20日でした。

この日は軍艦以外の船で初めて航海に出られていた明治天皇が、東北地方の視察から横浜港に帰着された日なのです。

このような歴史的経緯を無視し、3連休に するためだけに祝日を月曜日に移動するなど 全くバカげたことであると私は考えています。

尚、ハッピーマンデーは学校教育にも深刻 な影響を与えているようです。

月曜日の授業だけが何回も休講になるのでカリキュラムの進行に支障が出ているそうでそのための補習授業の必要性に迫られているというケースも報告されています。

資源のない日本がここまで発展して世界有数の豊かな社会を実現できているのは、国民の勤勉性にあることは明白です。

やたらに3連休を増やして遊びに行かせようとする政策は、短期的には国民が娯楽にお金を消費して景気が上昇するのかもしれませんが、長い目で見ると日本の国力を衰退させていく恐れがあると私は考えています。

ハッピーマンデーは、頭の悪い国会議員と 役人が目先の端金に目が眩み、祝日の持つ歴 史的経緯を蔑ろにした結果でしかないのです。

祝日はその歴史的経緯をかみしめながら祝 うべきものであり、このバカげたハッピーマ ンデーという制度は即刻廃止し、全ての祝日 を元の日付に戻すべきだと私は考えています。

※ コラムに関するご意見がありましたらFAX・郵便又は、メールで著者へ送ってください。 (匿名可) yanagidadance@sheep.dog.cx





京 声人語

できる人とできない人ではなく やる人とやらない人なのだ! 石川浩之

#015 「リフトについて」

まずプロダンサーは普段はリフトをしていません。するのはプロデモ、アマデモ、ショーダンスなどのときだけですね。通常の競技会ではリフトをしてはいけない決まりになっているのです。テレビの影響か、社交ダンスにリフトは付きものと思っているかたもいるかもしれませんが、プロでもリフトの得意、不得意、好き、嫌いがあると思います。

ここでリフトの定義を簡単に説明します。両足が床から離れたらリフトになります。(ジャンプは別) 片足でも床に付いていればリフトではないので競技会で使えます。大勢が一斉に踊る競技会ではリフトは危険なものなのです。

さて、リフトにも色々ありますが、一般的には男性が女性を持ち上げます(マレに逆の場合も) 主に男性が頑張るもの、女性が頑張るもの、ケースバイケースですね。男性のポイントは重心を掴 むこと、あとはタイミング。筋力も必要ですが、それに頼ったリフトは危険です。女性のポイント は身体に芯を作ること、あとは勇気!リフトによっては柔軟性や筋力も必要になってきます。

リフトの練習の仕方ですが、まず、見よう見まねは危険です。ちゃんとリフトができる先生に見てもらいましょう。その後自分たちで練習するときは、まずストレッチをしっかりやります。いきなりリフトをするとケガをしやすいです。あとはイメージをはっきりさせてください。手はどうなっているか、足はどっちが曲がるのかなど。危険そうなものは二人きりでやらず、必ず誰かにサポートしてもらってください。スマホなどで撮影してみるといけないところがわかりやすいですね。

ケガをしやすいのは、二人の呼吸が合っていないときです。男性が上げようとしているのに女性 はそう思っていなかった (またはその逆) 女性が怖がってためらったりするのも危険ですね。怖が らせないためにも二人の信頼関係が大切です。ケンカしているときはリフトの練習はしない方がいいですね。わざとじゃなくても踏んだり蹴ったりしやすいです(深層心理?)

男性はパートナーでも生徒さんでも上げるときに強く持ちすぎる傾向があります。肋骨は簡単にヒビが入ったりするので要注意。点ではなく面で持つ。接地面積を増やすことで重さを分散させることができます。ちょっとした手の位置、腰の角度、乗せる場所で全然重さが違うのです。間違った上げかたはケガにつながります。(※ちなみに女性の体重は軽い方がいい)デモの時など、派手なリフトはダンスを華やかにしてくれます。くれぐれもケガのないよう練習して下さい。。。

イシカワヒロユキダンススタジオ blog





協賛紳士録			
【個人】 教室名/郵便番号/住所	名前	電話番号	FAX
ダンス教室8	村野元力男	092-271-3654	092-271-3655
812-0018 福岡県福岡市博多区住吉 3-14-6 第2ガーデンビル3F			
【東部】			
アーサーマレーサウス東京	藤井 洋介	03-6424-9580	(兼用)
144-0051 大田区西蒲田 6-32-13 月村マンション1F			
アマノダンスアカデミー	天野 博文	03-6303-4345	03-6303-4344
e-mail hk_amano@nifty.com			
イシカワヒロユキダンススタジオ	石川 浩之	042-642-1056	(兼用)
192-0081 八王子市横山町 3-6 JEビル8F			
WINGダンススクール	島田 一秀	048-723-3800	(兼用)
362-0807 埼玉県北足立郡伊奈町寿 2-282			
M.トモミスポーツダンスクラブ	遠藤 知美	048-977-8833	(兼用)
343-0002 埼玉県越谷市平方 1278 MTビル2F			
大塚出ダンススクール	大塚 出	042-319-1583	(兼用)
183-0056 府中市寿町 1-3-10 藤和府中コープ206			
海宝ダンススクール	海宝 修	03-3442-1957	(兼用)
141-0022 品川区東五反田 5-27-10 野村ビル10F			
片山ダンススクール	片山 雄暉	03-3220-9380	(兼用)
166-0004 杉並区阿佐ヶ谷南 3-1-29 堀野ビル6F			
木下ダンスワールド	木下 聡明	0422-39-3770	0422-09-3780
180-0023 武蔵野市境南町 2-7-20 ダイアパレス武蔵境第2 2F			
毛塚ダンスアートアカデミー	一村 浩祐	03-3630-4976	03-3820-1880
135-0033 江東区深川 2-5-1 2F			
ケヅカテツオダンスアカデミー	毛塚 鉄雄	03-3371-8661	03-3371-8667
169-0073 新宿区百人町 2-11-25 新戸山ビル4F			
コシカワダンススクール	越川 真人	0296-22-6462	(兼用)
308-0021 茨城県筑西市甲 240			
コダマ・ボールルームダンス・スタジオ	児玉 光三	03-3984-0456	03-3984-0766
170-0005 豊島区南大塚 3-44-11 フサカビル3F			
小林福美ダンススタジオ	小林 福美	03-3397-4065	
167-0042 杉並区西荻北 3-21-13 吉野ビル2F			
サード・ダンススクール	石原 正三	03-6279-9557	(兼用)
167-0051 杉並区荻窪 5-27-8 タイガープラザ3 8F			
スズキイチロー・ダンスアカデミー	鈴木 一朗	03-5420-2038	03-5420-2087
150-0013 渋谷区恵比寿 1-22-8 ヤマベビル3F			

協賛紳士録							
【東部】 教室名/郵便番号/住所	名前	電話番号	FAX				
スタジオM&E	中村 栄子	7 046-252-8711	(兼用)				
252-0004 神奈川県座間市東原 3-13-26							
セコムネダンスフィールド	世古宗弘-	— 0289-62-5557	(兼用)				
322-0071 栃木県鹿沼市見野 666-25							
高田馬場山野ダンススクール	山野 清史	2 03-3366-2005	03-3366-2105				
169-0075 新宿区高田馬場 4-6-6 カスケード璃4F 401							
ダンススタジオキシモト大船	岸本 真	0476-44-7033	(兼用)				
247-0056 鎌倉市大船 1-23-26 ニュー大船ビル							
ダンススタジオナカイズミ	中泉 繁	03-5330-5157	(兼用)				
164-0003 中野区東中野 1-50-4 日進ビル3F							
ダンススペースオオヤ	大屋 勝博	尊 048-945-8960	(兼用)				
342-0056 埼玉県吉川市平沼 1-10-9-2F							
千田修治ソシアルダンスカンパニー	千田 修治	4					
ニシハラコウキダンスアカデミー	西原 光熙	喂 042-319-9967	(兼用)				
183-0055 府中市府中町 1-29-2 花輪ビルB1F							
フジワラダンスアカデミー	藤原 全史	D 042-312-4434	(兼用)				
185-0012 国分寺市本町 3-11-1 第8千代鶴ビル4F							
マイダンススクール	伊藤 武	042-375-2020	042-375-2062				
206-0011 多摩市関戸 2-40-23 SIビル7F							
正藤ダンススクール	正藤 隆史	と 03-6806-1631	03-6806-1632				
120-0036 足立区千住仲町 19-5 北千住慶寿苑ビル2F							
ミヤジマヒデユキダンススクール	宮嶋 秀行	元 03-3327-2331	(兼用)				
168-0064 杉並区永福 3-57-19 東都永福ビル2F							
柳田ダンススクール	柳田 哲郎	哆 045-311-3445	045-311-4227				
221-0823 神奈川県横浜市神奈川区二ツ谷町 1-1 杉山ビル2F							
矢部行英ダンスカンパニー	矢部 行英	英 0282-20-8801	0282-20-8802				
328-0012 栃木県栃木市平柳 1-32-13							
渡辺勝彦ダンス教室	渡辺 勝彦	§ 03-3707-9053	(兼用)				
158-0096 世田谷区玉川台 2-3-12 金谷ビル2F							

協賛					
【北海道】	教室名/郵便番号/住所	名前		電話番号	FAX
大野ダンス	スクール	大野	正幸	0123-33-0239	(兼用)
061-1444	恵庭市京町70番地 友保ビル2F				
高田ダンス	センター	高田	寛也	0142-22-0654	(兼用)
052-0021	伊達市末永町 43-5 NK松浦ビル2F				
r v					
東北】				202 244 2244	(
	ノスアカデミー	斎滕	正志	022-214-2014	(兼用)
980-0021	宮城県仙台市青葉区中央 4-9-8 渡辺ビル2F			242.074	/>
	ノススタジオ 	関本	政義	018-874-2274	(兼用)
018-1516	秋田県南秋田郡井川町浜井川字荒田堰 20-3				
ダンススタ		小林	康子	017-777-3794	(兼用)
030-0801					
藤森ダンス	スタジオ	藤森	秀昭	017-735-5940	(兼用)
030-0812	青森県青森市堤町 1-9-7 じゅん2F				
【西部】					
COCOエレ	ガンス総合ダンス学院	村上	勝彦	075-464-5027	(兼用)
602-8286	京都市上京区千本通中立売上げる玉谷町34 かつらぎた	ガスビル	2階		
【九州】					
ダンススタ	ジオing	本田	善久	092-643-1539	(兼用)
812-0053	福岡県福岡市東区箱崎 2-41-7 メモリアル箱崎ビル2F				
トミタボール	ルームダンスアカデミー	富田	宗嗣	092-401-9515	(兼用)
810-0004	福岡県福岡市中央区渡辺通 1-10-1 四十川ビル2F				
ミキダンス	スタジオ	木村	美紀	083-949-1083	(兼用)
753-0211	山口県山口市大内長野 1086-2				

会報誌【DANCING】広告、紳士録掲載のお願い 掲載の申し込み、内容の変更(住所、電話番号、名前等)掲載取消の場合は メール(jpclkouhou2020@gmail.com)にご連絡お願いします。

広告・紳士録掲載の御礼

広告や紳士録への掲載のご協力をいただきまして誠にありがとうございます。 より一層に内容充実を計り、企画や発行活動を行ってまいりますので 引き続き掲載をご継続の程何卒宜しくお願い申し上げます。

新規広告・紳士録掲載のお願い

■ 広告

◆掲載期間 : 2021年7月から2022年6月まで1年間(年12回予定)

◆配布対象 : 広告主・紳士録掲載教室・選手会会員

◆サイズ : 原寸サイズ B5 20ページ~

広告 色・サイズ	寸法	価格	年間契約(12回)
カラー 1 頁	257mm×182mm	¥6,000/回	¥60,000
白黒 1 頁	257mm×182mm	¥4,000/回	¥40,000
カラー 1/2 頁	128mm×182mm	¥3,000/回	¥30,000
白黒 1/2 頁	128mm×182mm	¥2,000/回	¥20,000

■紳士録

◆掲載費 : 年間価格(12回) ¥3,000

※内容変更(住所・電話番号・経営者等)、掲載の取り消し、新規お申込みは jpclkouhou2020@gmail.com にご連絡ください。

么	插	由	Ι,	认	み
	47	_		人	UJ

は 欠場届 JCF競技会事務局

TEL&FAX 03-5421-8223

テ 海外渡航届 総務部 橋口正臣(正藤ダンススクール)

TEL 090-1798-5186 / FAX 048-982-5648

☞ 引退、退会届 総務部 岩田亮二(ツチヤダンスガーデン)

(**各種届出変更**) TEL&FAX 044-822-3242

☞ **理事会委任** 総務部 岩田亮二(ツチヤダンスガーデン)

可能な限り LINE でお願いします。

☞ **レンタルドレス問い合わせ** 総務部 武本理絵(ユーロダンスファッション)

(**JPCLのドレスのみ**) TEL&FAX 03-6279-9968

※スマートフォン等QRコード読取りで利用できます。



会報誌【DANCING】広告、紳士録掲載のお願い

広告、紳士録掲載の申し込み、内容の変更、掲載の取り消しの場合は メールにてご連絡お願い致します。

E-mail: jpclkouhou2020@gmail.com



DANCING Vol.212

発 行 日 2021年11月15日

発 行 日本競技ダンスプロフェッショナル選手会(JPCL)

発行責任者 樋口 暢哉

編 集 日本競技ダンスプロフェッショナル選手会 広報部

編集責任者 川口 剛編集 監督 加島 久乃

事 務 局 〒185-0012

東京都国分寺市本町 3-11-1 第8千代鶴ビル4階 フジワラダンスアカデミー内

TEL&FAX 042-312-4434

http://jpcl.jp/

https://www.facebook.com/jpclweb

https://www.instagram.com/jpcl.insta/?hl=ja

